

項目番号	項目名	項目内容等
1	開講年度	H22年度
2	開講学期	後学期
3	開講学部等	General Education
4	時間割番号	
5	科目名[英文名]	総合英語B
6	単位数	
7	担当教員[ローマ字表記]	
8	授業科目区分	
9	対象学生・対象年次	
10	授業題目	
11	授業のキーワード	リーディング(reading),意味解釈(getting meaning),スキミング(skimming),スキャン(scan)
12	授業の目的	英語を使って情報を入手し、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と能力を身につける。特に総合英語Bでは、英語を素早く、かつ正確に読むための基本的な技能を身につけ、特定の目的に応じた読み取りができるようになることを目的とする。
13	授業の到達目標	1. 英文を効率的に読むための基本的な事柄について、理解することができる。 2. まとまりのある文章から必要な情報を読み取り、理解することができる。 3. 英語で書かれている内容(単語や連語の意味)や構造(文法、語法など)をそれぞれ読み取るだけでなく、本文に関して自分の持っている知識を活用して)内容の大枠をつかみながら読解ができる。 4. 英文から読み取った情報をもとに、自分の考えを述べることができる。 5. リーディング力の向上に必要な語彙力を強化できる。
14	共通教育の理念・教育方針に関わる項目	3, 4
15	授業概要	リーディング力の育成に焦点を当てるが、4技能を有機的に結びつけ、それらを総合的に向上させる授業を行う。
16	授業スケジュール	1回目 ガイダンス(授業の目標や進め方, 予習復習の重要性などの説明) 2回目 Unit 1: Research Assignment 3回目 Unit 2: Citizen Volunteer Program 4回目 Unit 3: Crossing Cultures 5回目 Review I: Unit 1-3 6回目 Unit 4: Population and the Earth 7回目 Unit 5: Catching Up 8回目 Unit 6: Making a Speech 9回目 Review II: Unit 4-6 10回目 Unit 7: The Perfect Job? 11回目 Unit 8: Technology and Society 12回目 Unit 9: Traveling Abroad 13回目 Unit 10: Effects of Globalization 14回目 Review III: Unit 7-10 15回目 期末テスト 注1) 学期期間中(12月2日(木)5時限/夜間主は7時限)に、英語統一試験としてTOEIC Bridgeを実施します。この試験は、成績評価の20%を占めます。必ず、受験するようにしてください。 注2) 学期期間中に、適宜、小テスト(課題を含む)を行います。そこでの理解度に応じて、進度、および、扱うテーマを変更する場合があります。なお、毎回の授業で、次に何を行うかを指示します。
17	授業時間外学習にかかわる情報	授業前に、学習するユニットの予習を行うこと。授業後に、学習したユニットの復習を行うこと。 また、TOEIC Bridge対策として、e-learning(アルクネットアカデミー2: 初中級コースプラス)を各自行っておくこと。 なお、学外からもアクセスできるが、学内では愛大ミュージズ2Fにある語学自習室にて利用することができる。
18	成績評価方法	授業中の活動評価: 20%, 小テスト(課題を含む): 30%, 期末テスト: 30%, TOEIC Bridge: 20%
19	受講条件(任意)	(再履修クラスへの条件) 平成19-21年度入学で、「総合英語B」未修得の学生 注)Web履修登録後、人数調整のため登録クラスが変更される場合があります。9/28(火)、掲示板にてクラス分けを発表しますので、掲示を確認してから授業に出席して下さい。(※夜間主はクラス分け確認必要なし)
20	受講のルール(任意)	1. 授業の参加姿勢も、評価の対象になります。授業活動に積極的に参加することで、授業外での学習成果を実感できます。予習と復習は授業の内容を理解し、学習効果を上げるために必要です。授業中の指示に従い、しっかり予習・復習をして、積極的に授業に参加するようにしてください。 2. 授業を休んだ場合は、次の授業までに、休んだ回の授業内容をクラスメートに確認し、予習復習、課題など必要な情報を自分で入手してください。 3. 4回以上欠席した場合は、成績の評価は行いません。単位を取得できなくなりますので十分注意してください。 4. 遅刻をすると、授業活動への参加が遅れます。授業が始まる前に入室してください。3回遅刻すると、欠席1回分と見なされますから注意してください。30分以上遅れた場合は、欠席と同じ扱いになります。 5. 授業活動は原則として、英語で行われます。積極的に英語を使うようにしてください。 6. 授業中は、携帯電話を切り、私語を慎むようにしてください。
21	教科書	Skills That Thrill(センゲージ)を使用します。初回の授業までに必ず、購入しておいてください。 (ISBN978-4-86312-151-5/Ron Murphy et al./Cengage Learning/2009年)
22	参考書	-
23	教科書・参考書に関する補足情報	担当教員が適宜、指示します。 (再履修生へ) 2009年度テキストは使えませんので、受講者は全員新テキストを用意してください。
24	オフィスアワー	http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html
25	連絡先	http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html
26	参照ホームページ(任意)	http://web.eec.ehime-u.ac.jp/
27	その他(任意)	外部試験による成績判定制度を利用することが出来ます。 申請資格がある希望者は、7/26(月)~8/5(木)の期間中に英語教育センター事務室で手続きを行ってください。